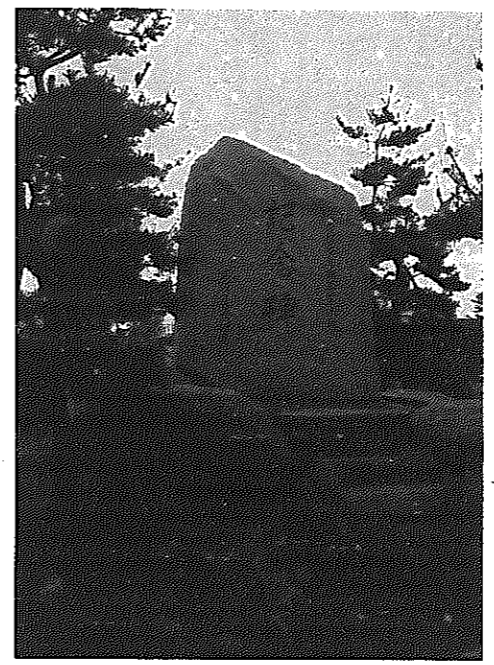


市政 Q & A

あなたの疑問にお答えします。市政と市民のほほ笑みキャッチボール。

北部工業団地記念碑
松のせん定を

Q 北部工業団地内の川上工業(株)に入社して三年余りになります。昨年、工業団地入り口にある記念碑の周りが雑草で覆われ、あまりにもひどい状態を見るに堪えかねて、市役所に電話をして草取りをしていただきました。しかし、その後気付いたことですが、松の木が数本植樹され



A 北部工業団地の記念碑は市が管理しております。昨年ご指摘をいただいた記念碑周辺の除草については、直ちに対応するとともに、今年度からは管理のための予算を計上し、除草などを行うこととしました。さらに記念碑周辺の松のせん定をしてほしいとのご指摘については、早速手配をし、対処したいと考えます。今後ともよろしくご協力をお願いいたします。

このコーナーは皆さんから寄せられた市に対する質問や要望を掲載し、お答えするものです。住所・氏名・年齢・電話番号を明記の上、企画調整課広報広聴係(〒950-12 白根市大字白根1235)までお寄せください。匿名は原則としてご遠慮を。なお、お寄せいただいた質問の中には、回答に時間のかかるものもあります。極力紙上で回答したいと考えています。ご了承ください。

市民文化講座
陶芸

自主グループが
続々と誕生

中央公民館が主催する市民文化講座の陶芸。二年間で陶芸の基礎を学びます。講座の受講生はほとんどが女性。「手料理を自作の器に盛り付けたい」というのが主な動機のようなです。指導する石田一平さんは「自分で考えて創作できるようにするまでが講座の目標」と話します。作品にはよく性格が現れ、性格判断もできるとか。「隠れた個性を引き出してやるのが指導のポイント」とも。

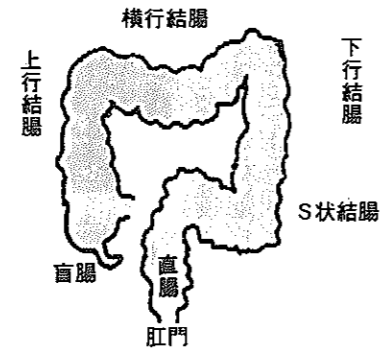


プロが誕生しました。火曜日から金曜日まで、中央公民館の陶芸の部屋は空気がありません。また、自主グループの技術的な水準は県内でも抜きん出ているとのこと。中にはプロ顔負けの技術を持っている人もいます。このように陶芸が盛んな地域は近郊にはありません。自主グループが活発に活動している理由を石田先生は次のように分析します。二十代から四十代まで、年齢的に幅があつて刺激があること。若い人が多いこと。五つの自主グループがいい意味で刺激合っていること。さらにグループがそれぞれ個性を持っているので、後から入る人は自分の個性に合ったグループを選べることなどです。「今までは技術的な上達など、内面に力を入れてきたが、今後は外に対してアピールすることが必要」と言う石田さん。自分のための作品作りから、社会的な活動へと発展させたい意気込みです。石田さんの助手を務める人も増えました。夏休みに予定されている親子陶芸教室は、主に自主グループの人たちが指導することになっています。

広がれ、健康家族 ⑭

大腸がんから
身を守るろう

●急増する大腸がん
日本では、がんは死亡率の第一位を占めています。これまでは、がんといえば胃がんが多かったのですが、食生活の欧米化などから急速に増えているのが大腸がんです。動物性脂肪の摂取量が増えたことや、食物繊維の減少がその原因と考えられています。一番多いのは直腸がん



大腸は図のように大変長いものです。大腸がんのうち、六三%は直腸に発生します。しかし、最近では直腸がんの発生頻度はほぼ横ばいで、その代わりにS状結腸がんが増加しています。●異なる自覚症状
症状としては、特別な症状がないものが多いのですが、がん

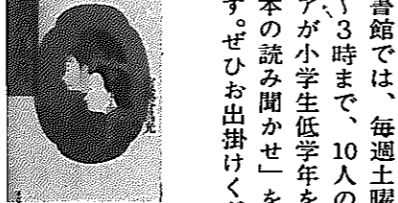
- の発生場所、進んだ程度などにより、自覚症状が異なります。主な症状は次のようなものです。
- ①血便 ②便通異常(便秘または下痢、それに便秘と下痢が交互に来る交代性便通異常がある)
 - ③貧血(出血が続くと貧血に)
 - 大腸がんを予防するには、食生活の見直しと、早期発見、早期治療が大切です。
 - ①脂肪食(特に動物性脂肪)を控える
 - ②食物繊維(豆、穀物、海藻などに含まれる)を多く取る
 - ③緑黄色野菜を多く取る
 - ④便秘を防ぐ
 - ⑤症状がなくても四十歳を過ぎたら、年一回は検診を受ける
- 血便などの異常が認められたら、すぐ専門医に相談を。

市立図書館

今月の受け入れ図書

▶開館時間 ※祝日は休館
月・水・木・土・日曜日
.....午前9時~午後5時
火・金曜日.....午前9時~午後8時
▶貸し出し 1人1回4冊以内で、2週間借りられます。

今月の一冊



花の歳月 宮城谷昌光

微笑をつくった郷父老は、おもむろに座り直してから、猪房(いぼ)の話を目を細めて聞いていた。彼が注意深く聞いていたのは話の内容ではなく、彼女の声の生まれつきの品格であった。柳の下で遊んでいた姉と弟に降りかかる華麗な運命の転変。青々しくも哀れな物語。

広報クイズ ④

今月の問題

- 昨年度、ごみを処理するためにかかった経費は、1トンあたりいくらになるでしょう?
A 9,500円 B 11,500円 C 13,500円 (ヒント=2ページ)
- ふるさと創生事業として建設される「(仮称)白根ふるさと村」の正式名称は?
A 白根大風会館 B しろね大風村 C しろね大風と歴史の館 (ヒント=7ページ)
- 5月19日にカルチャーセンターで開かれたふれあいコンサートに出演した津軽三味線の名手は?
A 高橋竹山 B 宇崎竜童 C 金沢明子 (ヒント=9ページ)

応募の方法

はがきに答えの記号(例①-A)、住所、氏名、年齢、広報しろねへのご意見、ご希望などを書いて送ってください。全問正解者の中から抽選で5人に500円の図書券を、3人に県立自然科学館の招待券をペアで差し上げます。
□あて先 〒950-12 白根市大字白根1235 白根市役所 広報クイズ係 □締め切り 7月20日(月)必着 □抽選 7月21日(火)に市役所に来た人から抽選していただきます。 □発表 8月1日号

当選おめでとう

- [500円の図書券]
▶立川 静子さん(根岸・57歳)
▶新田 泰子さん(大通南・19歳)
▶曾山 貴史さん(田中・13歳)
▶成海 和幸さん(鷺ノ木新田・16歳)
▶深沢セツノさん(魚町)
- [県立自然科学館招待券]
▶小林 鮎美さん(浦梨・12歳)
▶知野 裕太さん(新飯田・8歳)
▶新保 秀登さん(和泉・16歳)



抽選は6月22日に市役所に来られた高橋政子さん(葵町)にお願いしました。先月号の正解は●A●B●A。応募総数は33通。すべて全問正解でした。